

エー・アンド・デイ情報マガジン

# WAY

World of A&D Yields HONMONO



## INTERVIEW

株式会社メディエイド様

A&D製  
Bluetooth 通信対応血圧計  
UA-651BLE



A&Dのソフトウェア開発キット(SDK)の無償提供を利用して、患者さんとそのご家族、医療従事者をICTでつなげたい。

## 株式会社メディエイド様にインタビュー

2005年に創業以来、医療×ICTによる「コネクテッド・ヘルス(つながる医療)」の実現に向けて、さまざまな疾病や状況に対応したアプリやサービスを提供し続けていらっしゃるメディエイド様。2017年7月からA&D製のBluetooth通信対応血圧計をご採用いただき、患者さんとそのご家族、医療従事者が一体となった患者参加型医療の育成をめざしていらっしゃいます。



左から  
代表取締役社長  
杉山 博幸様

取締役 COO  
矢島 弘士様

営業  
櫻井 栄子様

### 日本でもICTを使って「患者と家族の参加型医療」を実現させたい。

#### 貴社の起業のきっかけを教えてください。

杉山様：1990年初頭に米国の医療機関を視察し、ある終末期のがん患者さんと知り合いました。米国にはパソコン通信を使った患者会があり、彼は一日をベッドに寝たきりで過ごしながらも「パソコン通信のおかげで、いつでも全米の同じ病気の患者さんたちと情報交換できる」と教えてくれました。患者さんにしかわからない精神的、肉体的な苦痛や、ままたらない日々の生活を工夫して乗り切る「すべ」を発信したり共有したりすることに、私は大きな価値を感じたのです。テクノロジーを使えば、日本でも患者さんやご家族と医療従事者、そして患者さん同士が情報交換できる医療の形を実現させることが可能だと思い、メディエイドを起業いたしました。

#### 最近では医療にICTが活用される機運がますます高まっていますね。

杉山様：いまでは患者さん向けにいろいろなアプリやサービスを提供していますが、弊社が日本初のがん患者さんご家族が参加できるSNSコミュニティ「ライフパレット」をスタートさせた2008年は、医療に関するアプリを使う人が限られていましたね。

矢島様：2011年くらいから、スマホやクラウドの普及によりアプリ利用率がグンと高まりました。最近では、弊社アプリを使ったサービスが薬剤師さんや管理栄養士さんにも広がってきています。病院や薬局の外で患者さんがどのような日常生活を送っていらっしゃるのかを知ることで、生活全般に対する指導に活かせると喜んでいただいています。日々の体重や血圧、血糖値などの測定結果、さらには運動や食事、痛みや気分の情報は患者さんの元にあります。このように、患者さんだけが持っている情報を医療や健康管理に取り入れるためには、常に手元にあるスマホで手軽に記録できるアプリが必要ですね。

櫻井様：地域包括ケアシステムが進むなか、ご自宅にいる患者さんやご家族が参加できる医療の実現のニーズが高まっていますので、これからもっとICT活用の重要度が高まると思います。私たちもご期待にお応えできるよう、さらに利用価値が高いアプリを開発していきます。



## 「コネクテッド・ヘルス」実現のために、A&Dの健康機器を採用しました。

### 2025年に向けて、病院完結型医療から地域完結型医療への転換が進められています。

矢島様：今後は地域医療における薬局の役割がますます大きくなると思います。最近、「かかりつけ薬局」という言葉が定着し始めてきたように、薬局が患者さんの日々のバイタルデータ（注1）などの健康情報をストックし、患者さんの健康管理を担っていく時代がすぐそこまで来ています。

櫻井様：薬局が予防医療の観点も含めて、トリアージ（注2）する役割を果たすことが期待されています。特に高血圧や糖尿病などの慢性疾患の患者さんに対しては、個々人の生活に即したアドバイス、つまり、日々の記録を基にしたアドバイスが喜ばれます。私たちは、かかりつけ薬局を支援する「薬局パレットライン」や、各バイタルデータを医療機関で利用できるようにする「からだパレットライン」、効率的・効果的な食事指導につなげる「食事パレットライン」などの医療従事者向けのサービスも提供していますが、これらすべてのサービスの根幹は正確なバイタルデータの記録です。

矢島様：正確なデータを数多く収集するためには、ICTの活用が不可欠です。A&Dさんはソフトウェア開発キット（SDK）を無償で公開してくださり、私たちのアプリとスムーズに連携することができました。

櫻井様：A&Dさんの健康機器に、私たちのアプリという付加価値をプラスすることで、より患者さんやご家族に喜んでいただけるシステムになりました。Bluetooth 通信対応の血圧計からスタートしましたが、近いうちにリストバンド型ライフレコーダーや体重計とも連携できるように設計中です。

矢島様：ライフレコーダーは歩数や消費カロリーだけではなく、睡眠時間まで記録できるのが嬉しいですね。私が愛用していたものを、先日、妻に取られてしまいましたよ（笑）。



A&D製 Bluetooth 通信対応  
リストバンド型ライフレコーダー UW-302BLE

## 医療従事者だけでは補完できないことを、患者さん同士で補完し合えるメリットもあります。

### コネクテッド・ヘルスは、今後、私たちの生活の中に浸透していきそうですね。

矢島様：日本では世界に先駆けて急速に高齢化が進んでいますので、生涯なんらかの病気とつきあいながら生きていく人が増えています。医療費の増加や医療従事者の不足・偏在などの問題とともに、患者さんやそのご家族をどう支援していくかが社会全体の大きな課題になっています。そこで私たちは、スマホ上でいつでも日々の食事や健康状態を確認できるアプリを提供して、患者さんやご家族を支援しています。

櫻井様：また、患者 SNS コミュニティの「ライフパレット」では、同じ病気の患者さんの闘病体験の記録を参考にすることもできます。このコミュニティでは、医療従事者だけでは補完できないことを、患者さん同士で補完し合うことができるのです。同じ病気でも、患者さんの性別や年齢、ご家族の状況、お住まいの地域などによって、受ける治療も環境も、悩みや困りごととも違います。他の患者さんがどのような食事や運動をしているのか、どのような生活を送っているのかを知ること、自分の病気とのつきあい方を考えるときにお役に立つのです。

杉山様：今後、人それぞれの生き方がますます多様化していくなか、さらに多岐にわたる正確なデータの測定と記録・蓄積が重要になっていきます。A&Dさんの健康機器が測定・記録する正確なデータを、私たちは患者さんやそのご家族、医療従事者に活用していただきやすいシステムにして提供するという役割分担で、社会に貢献していきたいです。

### 本日は貴重なお話をお聞かせいただきまして、ありがとうございました。

（聞き手：株式会社エー・アンド・デイ 販売促進部）

（注1）バイタルデータ：血圧、体温、脈拍など、人体から取得できるさまざまな情報。

（注2）トリアージ：患者の重症度に基づいて、治療や投薬の優先度を検討・選別すること。

# Cooperation



## 株式会社メディエイド

東京本社 東京都千代田区内神田 3-2-1  
喜助内神田 3 丁目ビル 3 階  
設立 2005 (平成 17) 年 1 月 24 日  
資本金 5,000 万円  
従業員数 14 名

# A&D Manufactures



A&Dは、通信機能付き健康機器のソフトウェア開発キット(SDK)を無償でご提供しています。詳しくはホームページをご覧ください。  
[https://www.aandd-ps.com/inquiry/medical\\_sdk](https://www.aandd-ps.com/inquiry/medical_sdk)



A&Dは、用途に応じて各種のICT健康機器をご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.wellnessconnected.jp/>

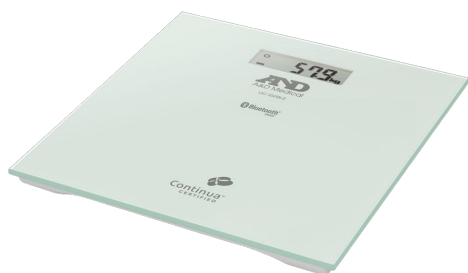


## リストバンド型ライフレコーダー UW-302BLE

歩数、総消費カロリー、睡眠時間を測定できる活動量計  
A&D製のBLE通信機能付き機器と連携できるHub機能を搭載  
リストバンドで個人認証  
血圧と体重のデータを最大14日分保存可能  
標準価格 ¥15,000 (税抜)

## 血圧計 UA-651BLE

測定した血圧データを、Bluetooth通信が可能なスマートフォン、タブレットに自動的にワイヤレス送信  
ワンボタンのシンプル測定  
オープン価格



## 体重計 UC-352BLE

測定した体重データを、Bluetooth通信が可能なスマートフォン、タブレットに自動的にワイヤレス送信  
100g分解能、薄型シンプルスタイル  
オープン価格

**AND** 株式会社 **エーアンド・デイ**  
本社:〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号  
TEL.03-5391-6128(直) FAX.03-5391-6129

■札幌出張所 TEL.011-251-2753(代) FAX.011-251-2759 ■静岡営業所 TEL.054-286-2880(代) FAX.054-286-2955  
■仙台出張所 TEL.022-211-8051(代) FAX.022-211-8052 ■名古屋営業所 TEL.052-726-8760(代) FAX.052-726-8769  
■宇都宮営業所 TEL.028-610-0377(代) FAX.028-633-2166 ■大阪営業所 TEL.06-7668-3900(代) FAX.06-7668-3901  
■東京北営業所 TEL.048-592-3111(代) FAX.048-592-3117 ■広島営業所 TEL.082-233-0611(代) FAX.082-233-7058  
■東京南営業所 TEL.045-476-5231(代) FAX.045-476-5232 ■福岡営業所 TEL.092-441-6715(代) FAX.092-411-2815

<http://www.aandd.co.jp>

●本カタログの内容は 2018年2月 現在のものです。  
\*WAYvol11-ADJC-01-AD1-18202GP